

FKC^{The}

FURANO KOTOBUKI COLLEGE Times

富良野市教育委員会学びのまち推進課学びのまち推進係

電話 0167-39-2318 文責：上用 眞一郎

少年の主張全道大会に行ってきました・・・

先週8月29日（金）、札幌かでのる2・7で「少年の主張」全道大会が開催されました。全道からの代表16名の中学生の発表大会でした。

私は、上川地区青少年育成運動指導員の代表として出席しました。

今年度の発表者すべてが女子、昨年、一昨年と1～2名は男子もいましたが、今年はゼロ、やはり寂しいです。

理由は、言葉よりもスポーツや楽器に興味があるかも知れません・・・



私にとってこの少年の主張の楽しみ、それは「自己採点をする」ことです。

発表の論旨と話し手の論調…これらすべて私にとっては、毎回初めての出会いです。

全道大会となれば、原稿を見るようなことはまずありません。練習もしっかりしているので、途中でつまづくという事も稀です。だから、主張する人の心が私の心にどう響いてくるのか、ワクワク感があります。

さて、16名の発表が終わり自己採点をしました。心に響いてこないのです。

勿論、心に響かない私自身の感受性の問題と言われそうですが… 最終的に、上位4名が選出されましたが、物足りなさを感じました。

テーマ「私の挑戦 ふるさとを守るために」「違うってそんなにいけないこと？」「障害者との向き合い方」「そろばんでつながる未来」この4名が最優秀・優秀賞に選出されました。とても素晴らしいテーマですが、中学生としては出来すぎのような気がしてなりません。完成された主張には、残念ながら新鮮味に欠け、ドキドキ感が伝わってこない、だから心に響かないのです。中学生らしいということは、まだまだ世の中を知らないけれど、もっと学びたいという気持ち、つまり未完成な部分があってこそ生々しいものです。

疑問を持ちつつ、より学び続けたいという気持ちとひた向きに進もうとする姿だと私は思います。

今後の展望として、「テーマを決めた主張大会」もあって良いと思いますし、「AIと自分の合作主張」なども時代に対応して興味が湧いてくるかも知れません…いろいろと今後の「私の主張大会」の在り方を考える時間でもありました……

先週の土曜日に北海道新聞「あなたの広場」に掲載された一句を紹介します。今回は、高田さんと北川さんの句でした。



蛍火の闇夜に燃やす明りかな
蛆虫を餌に選んで金山湖

高田江美子
北川 敦彦

ことぶき大学文学の散歩道 特別編

前回8月27日は、宮澤賢治の誕生日でした。同じ日に、ことぶき大学文学の散歩道・特別編を学習できた偶然をととてもうれしく思っています。

午前は宮澤賢治について、午後は映画「銀河鉄道の父」を鑑賞しました。

孤独と不安の芥川龍之介は「影」の美、理想と慈愛のまなざし、宮澤賢治は「光」の美。芥川龍之介と宮澤賢治の家族、父親に焦点をあてた一日でした。宮澤賢治、亡き妹のトシを追って「銀河鉄道の夜」…そして宗教的に父との対立があるものの、賢治を心から支え、賢治の死後も賢治に寄り添う父「銀河鉄道の父」…ラストでの役所広司の「雨ニモマケズ」に拍手！！



本日の日程

集合：複合庁舎文化会館 AB です。

当番学年 本科1年 9時集合です。

(9時30分 朝の集い)

AM：「**気軽に楽しむ！中国茶・台湾茶の体験講座**」

富良野中央婦人会の皆さんとの合同の講座となります。

PM1：「コーラス」 文化会館リハーサル室

「リズムダンス」文化会館 AB

三市町芸能発表交流会について

PM2：学年（課題）別研究 文化会館 AB

気軽に楽しむ！
中国茶・台湾茶の体験講座



日時：令和7年9月3日(水)10:00~12:00

場所：富良野市複合庁舎 会議室A・B

講師：富良野市教育委員会 学びのまち推進 佐藤 華恵

対象：富良野市ことぶき大学に登録の学生・富良野中央婦人会の会員

主催：富良野市ことぶき大学

次回、9月10日(水)の日程

全日、複合庁舎文化会館 AB にての学習となります。

当番学年 本科3年生 9時集合です

(9時30分 朝の集い) 文化会館会議室 AB

9時30分 朝の集い

10時00分 俳句講座3

12時00分 昼食・休憩

13時00分 楽しい中国語講座 I

講師：学びの推進課 佐藤英恵係長

15時00分 終了 帰りの集い



これからの学習予定

9月24日(水)

AM：クラブ学習6 市立富良野図書館

朝の集い：2階多目的ホール

昼食後、文化会館に移動します。

PM1：「コーラス」・・・文化会館「リハーサル室」

：「リズムダンス」文化会館・・・「会議室 CD」

PM2：「学年(課題)別研究」文化会館・・・「会議室 CD」

10月8日(水)

AM：クラブ学習7 市立富良野図書館

朝の集い：2階多目的ホール

昼食後、文化会館に移動します。

PM：「学年(課題)別研究」・・・文化会館「会議室 CD」

10月15日(水)

AM：「楽しい中国語講座 II」 文化会館「会議室 AB」

PM1：「コーラス」・・・文化会館「リハーサル室」

：「リズムダンス」・・・文化会館「会議室 AB」

PM2：「学年(課題)別研究」文化会館「会議室 AB」

三市町芸能発表交流会上富良野大会

10月16日(木)

9時30分 市立富良野図書館集合

詳細な日程は、

10時00分 リハーサル (多目的ホール・研修室)

後日提案します。

11時00分 昼食 (自治会で昼食を準備します。)

11時30分 バス出発

12時30分 芸能発表交流会開会式

16時00分 // 閉会式

16時30分 バス出発

10月29日(水) AM: クラブ学習8 市立富良野図書館

朝の集い: 2階多目的ホール

昼食後、文化会館に移動します。

PM: 「手話講座 I」・・・文化会館「会議室 CD」

なお、手話講座 IIは、11月5日(水)に開講します。



9/14(日)演奏披露! 中富良野こぶし苑「敬老会」 スコップ三味線同好会

中富良野町特別養護老人ホーム「こぶし苑」より依頼があり、9月14日(日)開催の「こぶし苑 敬老会」のイベントにことぶき大学スコップ三味線同好会が出演することになりました。新曲も加わり、練習にも力が入ります。

妥協を許さず、繰り返し練習する姿にことぶき大学の伝統を感じます。

当日は、午後1時より、中富良野町東町3番8号「こぶし苑」にて披露されます。



お薦めの記事

Wednesday

小中高生の文でつくる新聞 **ぶんぶんtime**

北海道新聞8月27日(水)に掲載された紙面です。読まれた方もいると思いますが、私はとても素直で良い文章だと思いましたので、ここに掲載したいと思います。

102歳の友達とおしゃべり

高2 高橋 柚羽^{ゆずは}
(士別市)

私の妹は小学4年生だ。妹には不思議な友達が多い。たとえば近所に住む102歳のおばあちゃんだ。正直、友達と言っていいのかと疑問に思うが、妹いわくれっきとした「友達」らしい。

私の家の近所には同世代の人間があまりいないので、妹は毎日近所のおばちゃんとおば

あちゃんが住む家に遊びに行く。本当に毎日行くのだ。さすがに何をしているのか気になったので、こっそりついて行ってみた。

妹はおばちゃんにお菓子をもらって食べたり、飼い猫とたわむれたり、102歳のおばあちゃんとおしゃべりをしながらクイズを出し合ったりしていた。信じられない光景だ。

妹とおばあちゃんの年の差は93歳である。でも、大の仲良しなのだ。すごいと思った。私にはできない。いや、そう思い込んでいるだけなのかも知れない。誰とでも友達になれる。忘れていたけど、大事なことを教えてもらった気がした。

いいお兄ちゃん目指して

中2 輪島 凜汰朗
(上川管内中富良野町)

なぜ妹は兄を嫌うのか。

私は2人兄妹の兄です。自分で言うのも何ですが、けっこう優しいお兄ちゃんだと思います。でも妹はいつも私に反抗的です。悲しいです。

私のクラスには弟と妹がいる友達がいま

す。彼の妹たちは、彼に甘えたり近寄ったりしますが、彼はそれを嫌がります。嫌な理由を聞いたところ、「くっついて来すぎ」とのことでした。私にはそれが理解できません。くっついて来ることに、もっとありがたみを持った方がいいと思いました。

次に私はクラスメートで妹である人に、いいお兄ちゃんとは何かを聞いてみました。すると「勉強を教えてくれる」「けんかをしない」などの答えが返ってきました。

「いいお兄ちゃん」になれるように頑張りたいです。



イラスト・北川智子

井出 智博さん

北海道大学大学院
教育学研究准教授

「私が悪いのかな」と思
って、できるだけ静かにし
てやり過ごそうとしている
のですね。でも、それはあ
なたのせいではありませ
ん。お父さんとお母さんが
言い合ってしまったのは、お
とな同士の問題であって、
あなたに責任はないので
す。あなたが我慢する必要
はありません。

もし、お父さんかお母さ
んに話せそうだと思うた
ら、あなたが感じている気
持を伝えてみていいか
もしれません。でも「怒ら
れるかも…」「ちゃんと聞
いてもらえないかも…」と
感じるようなら、無理に話
さなくても大丈夫です。
そのときは、他の信頼で
きるおとなに話してみるこ
とを考えてみてください。
たとえば親戚の人、先生や
スクールカウンセラーな
ど、あなたの味方になって
くれる人がきつというはず
です。

誰かがけんかするのを見
て不安になるのは、どんな
人にとっても自然なこと
です。お父さんやお母さん
のように、おとなでも感情が
爆発してしまうことがあり
ますが、それに巻き込まれ
てつらい思いをしているあ
なたの気持ちは大切にされ
るべきものです。だからこ
そ、あなたが安心して過ご
すことができるように、信
頼できるおとなの力を借り
てほしいと思います。
夜、眠れないほどつらい
気持ち、こうして言葉に
してくれたこと、本当にあ
りがとう。とても勇気がい
ったと思います。自分の気
持をきちんと感じて、こ
うして表現することができ
るといことは、あなたに
とってとても大切な力だ
と思います。

◇ 小中高生や保護者のよく
ある悩みと、解決に向けた
考え方を過去の相談事例な
どをもとに紹介します。

A お父さんとお母
さんがけんかして
いる様子を、毎日
のように見たり聞いたりし
て、とても怖かったでしょ
う。「家が安心できる場所
じゃない」というあなたの
言葉を読んで胸が痛くなり
ました。

父母のけんかで苦しくなる

Q 最近、お父さんとお母さんがよくけんかをし
ます。家の中の空気がヒリヒリしていて、ふたりがけんか
をする声が聞こえてくると、すごく怖い気持ちにな
ります。私がおかしいことしたのかな、早く終わらないかな
と思つて、なるべく音を立てないようにしているけど、どん
どん苦しくなつてきて夜も眠れません。家が安心できる場所
じゃないつて、すごくつらいです。
(小5女子)

悩みごとナビ

とても素直な姿が見えてきます。自分の心に思ったことを自分の言葉で表現することはそれほど難しいことではありません。難しい漢字を使わなくても、使ったことのない言葉で表現しなくても、十分に伝わってきます。見たものをそのまま感じる…思ったことをそのまま言う…まるで自然の風や虫の声のように…人の目を気にすることのない、飾らず、嘘がない純粋な心ということなのかも知れません。私たち大人にはないものなのではないでしょうか?!……

悩みごとの相談に対しての回答も大変難しいかも知れません。大切なのは、知ったかぶりをしていないことです。…「嘘をつかない生き方」が生き方の姿勢でなくてはならないはずですよ…